

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	交通救助現場におけるC型肝炎感染の危険性
3. 体験した事例の中心的要素	本件は乗用車×乗用車の接触事故により、1台の乗用車がガードレールに衝突し、助手席にいた同乗者1名が座席とダッシュボードの間に両下腿部が挟まれ自力脱出不能となったもの。傷病者は前額部からの出血があった。 その中心的要素は、隊員が傷病者の観察、処置及び救出を行った際、衣服等に鮮血が付着した。
4. 体験した事例の原因・理由	救出時、各隊員が傷病者の出血からC型肝炎等に感染する危険性があることを認識できていなかった。

【体験した事例の直接的原因について】

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	
------------------	--

【体験した事例について】

.....

1. 発生日時	平成 19 年 6 月 29 日 午後 11 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：道路上
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	その他：感染
7. 事例体験時の活動	救助、現場活動初期、 []
8. （7の活動中） どのような作業中に発生したか	人命検索・救出、応急処置、
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	1年に数度程度の割合で体験している。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[30]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[4] 年、 階級[消防副士長]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [隊員]
○当事者 B	年齢[40]歳、 勤続年数[14]年、 現場経験年数[13]年、 階級[消防司令補]、 同様の活動 [1 年に数度]、 任務 [その他：救急隊員]
○当事者 C	年齢[]歳、 勤続年数[]年、 現場経験年数[]年、 階級[]、 同様の活動 []、 任務 []
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

11. 事例発生の経過。

.....

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	救急隊員	傷病者の頸部固定及び前額部の止血処置を行った。	
経過 2	消防隊員	車両の変形部分をボルトグripperで切断し救出を行った。	
経過 3			
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

その他：感染防護処置を行っていた。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

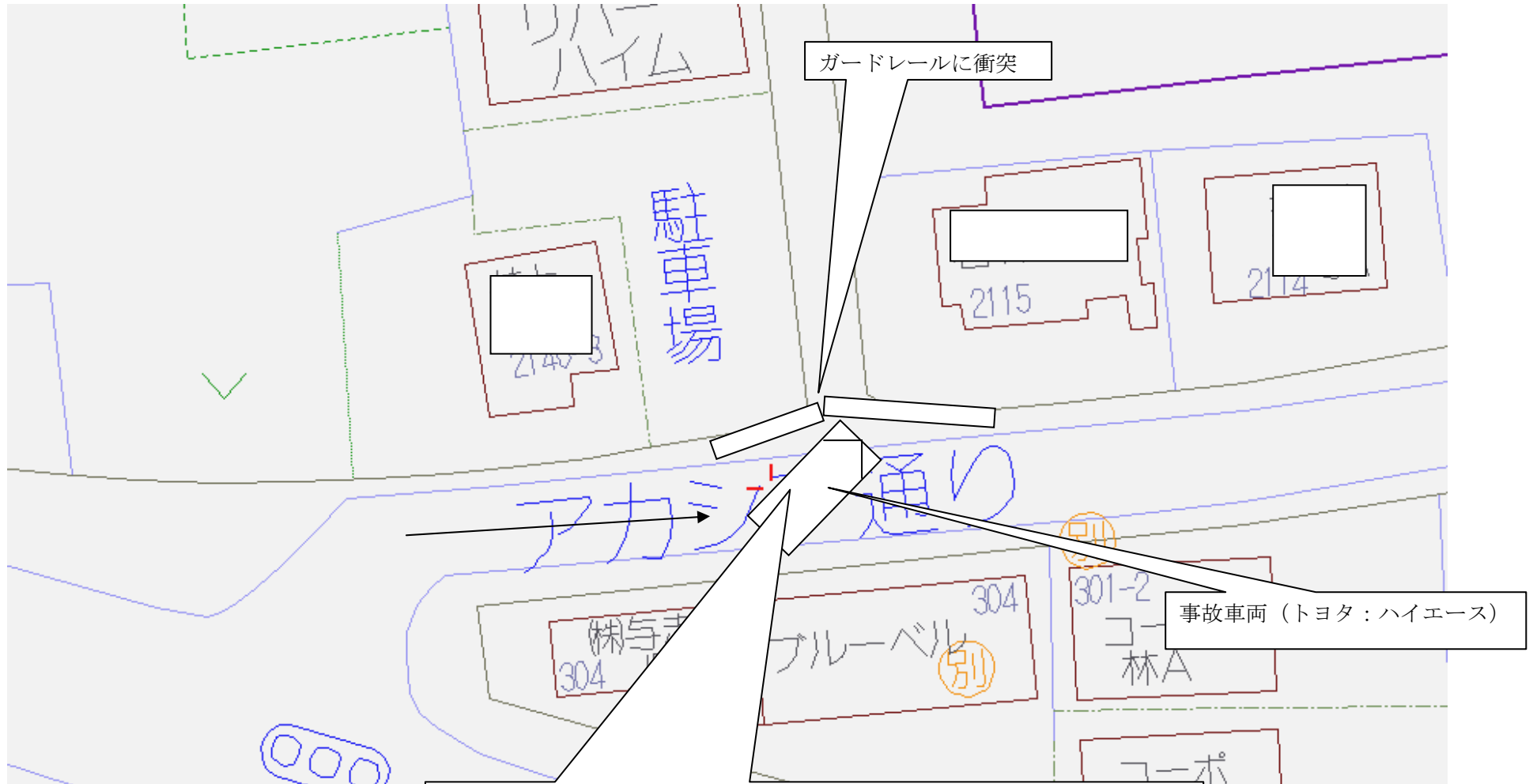
・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

いいえ

現場状況図



【要救助者の状態】

車両がガードレールに衝突したため、助手席にいた同乗者は前額部から出血し、ダッシュボードと座席の間に両下腿部が挟まれ、割れたフロントガラスから頭部を出した状態で助手席に座っていた。